

2023年

11月19日(日)

14:30開場 15:00開演

港北公会堂

(東急東横線「大倉山駅」から徒歩7分)

ザ・バロックバンド

(ピリオド楽器によるバロック・オーケストラ)

Programs

管弦楽組曲 第1番

ハ長調 BWV1066

ブランデンブルク協奏曲 第2番

ヘ長調 BWV1047

ブランデンブルク協奏曲 第5番

ニ長調 BWV1050

カンタータ 第51番

『全地よ、神にむかいて歓呼せよ』 BWV51

J・S・バッハの世界

なかなか聴くことのできない本格派
総勢19名によるバロックオーケストラ

Johann Sebastian Bach
ヨハン・ゼバスティアン・バッハ(1685~1750年)

Conductor,
Harpsichord & Organ
渡邊 順生



Violin
桐山 建志

Recorder
太田 光子

Flauto traverso
菅 きよみ

Oboe
尾崎 温子

Violin
渡邊 慶子

Natural Trumpet
松野 美樹

Soprano
渡邊 有希子

Violin 原田 陽・丸山 韶・宮崎 桃子・石井 弓奈 / Viola 深沢 美奈・渡邊 智生 / Cello 山根 風仁 / Contrabass 西澤 誠治
Oboe 荒井 豪 / Fagotto 大森 俊輔 / Natural Trumpet 池田 英三子

●チケット(全席指定)

《前売》一般 3,000円 / 大学生(専門学生含む)以下 1,500円

《当日》一般 3,500円 / 大学生(専門学生含む)以下 2,000円

※未就学児入場不可 ※前売券が完売した場合、当日券なし
※当日券は港北公会堂のみにて販売

●前売券販売

9月15日(金)~11月16日(木)

電子チケットぴあ 【Pコード: 242410 セブンイレブンで購入可】

ローソンチケット 【Lコード: 34805 ローソン、ミニストップで購入可】

天一書房 大倉山店・網島店、港北公会堂

※車椅子専用席をご希望の方は、別途お問合せください。



出演者プロフィール



渡邊 順生

指揮とチェンバロ、オルガン

チェンバロ、クラヴィコード、フォルテピアノ奏者、指揮者として活躍。論文執筆や楽譜校訂も手がける。2010年度サントリー音楽賞受賞。アムステルダム音楽院にてソリスト・ディプロマ及びプリ・デクセランスを取得。小林道夫、グスタフ・レオンハルトらにチェンバロを師事。ブリュッヘン、ビルスマ、エルウイス、エグモント、B・クイケン等、欧米の名手・名歌手等と多数共演。ソニー、コジマ録音等より多数のCDをリリース。2006年及び2016年のレコード・アカデミー賞を受賞。著書『チェンバロ・フォルテピアノ』（東京書籍）、「バッハ・古楽・チェロ〜アンナー・ビルスマは語る〜」（アルテス・パブリッシング）でも好評を博す。モーツァルト《幻想曲とソナタK.475+457》及び《トルコ行進曲付きソナタ》の校訂楽譜を出版（共に全音楽譜）。桐朋学園大学非常勤講師。



桐山 建志

ヴァイオリン

長野県出身。東京藝術大学を経て同大学院修了、フランクフルト音楽大学卒業。1998年第12回古楽コンクール〈山梨〉第1位、1999年ブルージュ国際古楽コンクールソロ部門第1位。2005年、古楽コンクール〈山梨〉の審査員を務める。2017、18、22年には全日本学生音楽コンクール全国大会の審査員を務める。「松本バッハ祝祭アンサンブル」等のコンサートマスターとしても活躍。2000年秋にリリースしたデビューCD「シャコンヌ」はレコード芸術誌特選盤となる。以後、多数のCDを主にコジマ録音よりリリース。2009年、ベーレンライター社より星野宏美氏との共同校訂による「メンデルスゾーン・ヴァイオリン・ソナタ全集」の楽譜を出版。現在、愛知県立芸術大学教授、フェリス女学院大学非常勤講師。チェンバロの大塚直哉と共にデュオ・ユニット「大江戸バロック」を主宰。



太田 光子

リコーダー

上野学園大学、ミラノ市立音楽院を卒業。第16回国際古楽コンクール〈山梨〉第1位。故ボッセの指揮のもと神戸市室内合奏団、名古屋フィルハーモニー交響楽団等にソリストとして客演。バッハ・コレギウム・ジャパン、レ・ポレアド、コントラポント等に参加。CD「ヴィヴァレディ／リコーダー協奏曲集」、「イタリアへの夢I、II、III」（全てレコード芸術誌特選盤）他、多数リリース。日本テレビ「ヒルナンデス」の「ある世界で大成功! いったい何者!」コーナー出演。サルビアホール・アーティストバンク登録アーティスト。上野学園大学非常勤講師。



菅 きよみ

バロック・フルート(フラウト・トラヴェルソ)

16歳よりバロック・フルートを有田正広、バルトルド・クイケン、マルク・アンタイ等の各氏に師事。桐朋学園大学とブリュッセル王立音楽院を卒業後、1999年ブルージュ国際古楽コンクール第3位入賞。ラ・プティット・バンド、アニメ・エテルナ等のメンバーとして欧州各地で演奏活動。2007年に帰国し、現在バッハ・コレギウム・ジャパン、オーケストラ・リベラクラシカ、ザ・バロックバンド、ルネサンスフルート・コンソート「ソフィオ・アルモニコ」のメンバーとして活動。ミュージック・スクール「ダカーボ」講師。



尾崎 温子

オーボエ

東京藝術大学音楽学部附属音楽高等学校、同大学音楽学部を経て、同大学大学院修士課程修了。1996年秋よりブリュッセル王立音楽院に留学、1998年夏にモダン・オーボエでは栄誉賞付きディプロマを、バロック・オーボエではフォア・ディプロマを同時に取得し帰国。前川光世、井口博之、小畑善昭、小島葉子、P.ドンブレヒトの各氏に師事。これまでにバッハ・コレギウム・ジャパン、クラシカルプレイヤーズ東京、松本バッハ祝祭アンサンブル、コントラポント等、古楽器のオーケストラ、アンサンブルに参加。桐朋学園大学非常勤講師。



渡邊 慶子

ヴァイオリン

東京藝術大学音楽学部器楽科を卒業後、オランダに渡り、ヤーブ・シュレーダーに、また、シギスワルト・クイケンにバロック・ヴァイオリンを師事。レオンハルト・コンソート、ラ・プティット・バンド、18世紀オーケストラ等々、数々の古楽器オーケストラのメンバーとして活躍した。帰国後は、チェロのアンナー・ビルスマをはじめ、内外の名手たちと共演。1991年には「アーカディ音楽祭」その他の招きで渡米し、好評を博す。独奏、室内楽、オーケストラ等、種々の分野で活躍。古楽コンクールの審査員や講習会の講師としても活躍。



松野 美樹

ナチュラルトランペット

東京藝術大学音楽学部器楽科卒業。特にバロック音楽の分野において、ピッコロ・トランペットやバロック・トランペットのソリスト、及び客演第一奏者として高い評価を受けている。トランペットを北村源三、田中昭両氏に、バロック・トランペットをフリーデマン・インマー氏に師事。また、大学在学中より小林道夫氏にバロック音楽の教えを受ける。国内だけでなくソウルでヘンデル作「リナルド」、「メサイア」、ドイツにてバッハ等の作品の演奏を行う。2022年10月にはエウロパ・ガランテ演奏のヘンデル作「シッラ」の日本初演に参加。



渡邊 有希子

ソプラノ

国立音楽大学声楽科卒業。武岡賞受賞。宮内庁桃華楽堂での御前演奏会に出演。東京藝術大学大学院修士課程独唱科修了。修士課程ではシューベルトの歌曲研究に取り組む。卒業後はバロック作品も多く学び、バロックから初期ロマン派を得意レパートリーとする。第23回友愛ドイツ歌曲コンクール第2位。第26回国際古楽コンクール〈山梨〉第3位(1位無し)。自身が母となってからは音楽グループClara Musicaを結成し、0歳からおとなまで楽しめるコンサートの企画や、音楽付き朗読絵本「あったかい背中」を出版する等、活動の幅を広げている。

港北公会堂アクセス

- 東急東横線「大倉山駅」徒歩約7分
- JR横浜線・横浜市営地下鉄「新横浜駅」バス約7分
横浜市営バス・川崎鶴見臨港バス「港北区総合庁舎前」下車 徒歩約1分

主催：港北芸術祭実行委員会／港北区役所

お問合せ：港北区役所地域振興課 ☎045-540-2239 ☎045-540-2245

